



第 41 号

昭和40年7月5日印刷  
昭和40年7月10日発行

発行所  
宇都宮市旭町1-3,427  
宇都宮商工会議所  
電話(8) 3,071 3,072  
3,073 3,074番

編集者 兼 発行 藤生善之助  
印刷者 秋場栄吉  
宇都宮市旭町2丁目  
印刷所 三共印刷株式会社  
電話(4) 106番(代)

## 日商常議員会に於て、佐藤新内閣への 要望等議決さる

過般の日本商工会議所常議員会に於て、次の案件が議決され、それぞれ政府並びに関係当局宛、要望されることになりました。

- 1 佐藤新内閣への要望
- 2 中小企業海外協力育成会社(仮称)創設に関する意見

### (一) 佐藤新内閣への要望

日本商工会議所

わが国現在の経済情勢の重大性にかんがみ、新内閣の実行力に期待し、当面の経済情勢に対処する左記の措置を実施されるよう要望するものである。

記

- 1 今回の不況は、主として過去の設備投資の行き過ぎに起因する供給過剰が大きな要因をなしているので、企業の過当競争を排除し生産過剰傾向を是正するため当面の不況克服策としてのカルテルを結成し、生産調整を促進することが必要である。このため、独占禁止法の改正および弾力的運用をはかること。
- 2 企業の金利負担のすみやかな軽減をはかり、景況の回復に資するため、公定歩合の再々引下げを実施すること。なお、生産調整のために必要な資金を所要部門に供給すること。
- 3 公共事業の早期着工、工事前払金の増額等の措置を講ずるとともに、民間事業に対して開発銀行等政府関係金融機関の早期貸出を促進すること。
- 4 企業の内部蓄積を強化し企業体質を改善するため、国税および地方税を通じて企業課税の大巾減税を断行すること。
- 5 輸出をさらに振興するため、輸出入金融の資金量の拡大と貸付条件の緩和を行なうとともに、関税還付制度をすみやかに実施すること。併せて、発展途上国に対する経済協力の画期的な推進をはかること。
- 6 中小企業の経営の近代化を促進するため、金融税制

上の措置を拡充するとともに、中小企業構造の近代化をはかるため、協業の促進と転換の円滑化に関する施策を講ずること。

- 7 公共投資を積極化するため、来年度予算においてはその財源として、一定の限度における公債発行を必要と認めるが、その前提条件として、行政改革の断行による行政整理等財政の硬直性打破と公社債市場の育成その他の条件整備についてすみやかに措置を講ずること。

- 8 物価の安定については、確固たる見通しに立つ総合施策を樹立し、これを計画的に実行すること。とくに生産者米価の決定にあたっては、物価政策上慎重な考慮を払うこと。

### (二) 中小企業海外協力育成会社 (仮称) 創設に関する意見

日本商工会議所

経済発展途上国に対する経済協力の推進は、現下の最も緊要な国際経済上の課題であり、わが国に対する世界各国の期待も極めて大きく、政府におかれても、これを推進する方針について、しばしば言明せられているところである。わが国が経済発展途上国に協力するうえにおいて、わが国産業発展の先駆的役割をはたしてきた中小企業が現地企業との合併その他の方法で海外に進出し、当該国の工業等の振興に協力することは、極めて有効適切であるといわねばならない。

しかしながら、中小企業が海外に進出しようとするときは、種々の困難に当面することが多く、金融機関から必要な融資を受けることも容易でないのが実情であり、またその海外進出のためには、商社、メーカー、金融機関等の海外出入機関の十分な協力を仰ぐことがとくに必要である。ついては、わが国中小企業の海外発展に際し、投資・融資を含め、その進出を容易ならしめる体制を整備する方法として、おおむね左記のような構想にもとづき、「中小企

業海外協力育成会社」(仮称)を創設し、中小企業の海外発展を促進せられるよう建議する次第である。

記

(目的)

1 本会社は、経済発展途上国の産業経済の健全な発展に寄与し、あわせてわが国中小企業の海外発展に資するため、海外に合併またはその他の方法で進出する企業(原則として資本金一億円以下)に対し、投資・融資・保証およびコンサルティング業務をおこなわんとするものである。

(業務)

- 2 本会社の営む業務は、投資業務、融資業務、保証業務およびコンサルティング業務とする。
- (1) 投資業務 海外において合併またはその他の方法で中小企業を経営せんとする国内の企業に投資するほか身ぐるみ進出の場合は、当該在外企業に投資する。
- (2) 融資業務 海外において合併またはその他の方法で中小企業を経営せんとする国内の企業および身ぐるみ進出の在外企業にも融資する。
- (3) 保証業務 海外において合併またはその他の方法で中小企業を経営せんとする国内の企業および身ぐるみ進出の在外企業への融資の保証をおこなう。
- (4) コンサルティング業務 海外進出(進出を希望する者を含む)の中小企業の依頼に応じ、経営、技術その他の問題について調査、診断、指導をおこなう。
- (5) 上記の会社の業務の遂行にあたっては、当該中小企業の依頼にもとづき、当該中小企業に対し、商社、メーカー、金融機関等の海外出先機関の協力をえられるように斡旋、仲介をおこなうものとする。
- 3 本会社の資本金は、さしあたり一五億円とし、政府および民間で折半し、政府出資は後配株式とする。民間の出資者は、商社、メーカーおよび金融機関等とする。
- 4 本会社は、必要に応じ、政府および民間から融資を受けることができるものとする。
- (貸出条件)
- 4 本会社の貸出条件は、一〇年以上の長期貸付とし、貸出後およそ三年後から賦払返済させるものとする。貸出利率は可及的低利とする。
- (助成)
- 5 政府は、本会社の運営上の経費を補助するものとする。

### 会頭に保坂正七氏再選

#### 副会頭・専務理事ともに再選さる

当会議所議員改選後、初の臨時議員総会は、六月十五日午後二時より、当所第一会議室において開催され、会頭に

下全役員を選任が行なわれ、会頭に保坂正七氏、副会頭に小林、河合、高橋、荒牧の四氏がそれぞれ再選され、藤生専務理事も再選された。

今回の議員改選により、六名の新たな議員を迎えての第一回の顔合わせで、全議員七〇名のうち六五名(委任状提出者九名)の出席があった。

議事に入って保坂正七氏議長となり、第一号議案会頭、副会頭、専務理事、常議員、監事選任についてのうち、会頭、副会頭、専務理事の選任については、まず最初に荒牧議員の力強い推薦の言葉によって、全員一致保坂会頭の再選が決定され、続いて同会頭の推薦によって、副会頭、専務理事の再選がそれぞれ全議員の拍手と賛成のもとに、前記のとおり満場一致を以て決定された。

次に常議員、監事の選任については、慎重と公平を期すべく、当所各部会代表者、運営委員会、副会頭よりそれぞれ各一名の詮衡委員計九名をあげ、別室にて慎重審議の結果、その選任が後記のとおり、全員一致の賛成を以て可決確定された。

続いて第二号議案顧問参与の推薦は、藤生専務理事によって、事務局案が朗読され、後記のとおり全員一致の賛成を以て決定された。

次いで第三号議案定款第三九条第一〇号より第一四号までの事項を、常議員会に委任についても満場異議なく可決され、終りに保坂会頭より、宇都宮市商工業発展のため、全員一致強力なスクラムを以て、その目的達成に一路邁進すべく、なお一層のご協力ありたき旨の挨拶があつて、午後三時三十分、和気あいあいのうちに閉会された。

新役員の氏名は次のとおり

- 会 頭 保坂 正七
- 副会頭 小林 洋 河合長一郎 高橋 栄作
- 荒牧春三郎
- 専務理事 藤生善之助
- 常 議 員 石海勇次郎 小保方光三 渡辺 愛司
- 粕谷松一郎 横倉 良夫 田辺 正平
- 野沢卯三郎 柳田 広 福田富次郎
- 福田松兵衛 小花 末吉 後藤喜一郎
- 青木 源吉 坂本 久吾 箕輪忠次郎
- 鮎田 昇平 設楽 高治 鈴木 善助
- 鈴木 良一 植木芳太郎
- 笠原正一郎 野中 辰吉 上野修二郎
- 監 事
- 顧 問
- 横川 信夫 栃木県知事
- 佐藤和二郎 宇都宮市長
- 福島 悠峰 ㈱下野新聞社取締役社長
- 大谷 正夫 ㈱栃木新聞社取締役社長
- 上野 小七 ㈱上野百貨店取締役社長
- 飯島 守 飯島合名会社代表社員
- 大野陽一郎 栃木県議会議員
- 野沢 英一 有限会社野沢商店顧問

皆さまの楽しい  
暮らしに  
ご奉仕する

うつのみや  
**七製**  
TEL (2) 1151 (大代表)

- 六月一日各部会を開催、部会員の内から、各部会割当員数により選任された、定数二十四名の議員の方々が次のとおり決定されました。
- 二号議員**
- 増井 靖 東京電力(株)栃木支店長  
 下平 実 日本通運(株)宇都宮支店長  
 松本 好直 高崎製紙(株)日光工場長  
 米津 正一 パンミシン製造(株)取締役社長
- 〇参 与
- 羽石 成一 栃木県商工労働部長  
 岡本 喜一 宇都宮市経済部長  
 萩原 行男 宇都宮市経済部商工観光課長  
 五味啓四郎 (株)宇都宮駅デパート専務取締役
- ◎当所改選議員の御紹介
- 商業小売部会 七名**
- 石海勇次郎 (再) 協同組合宇都宮専門店会理事  
 田辺 正平 (〃) 宇都宮食販(株)取締役社長  
 柳田 広 (〃) 協同組合宇都宮優良店会理事  
 入江 庫介 (〃) 宇都宮衣料小売協同組合理事長  
 齋藤 五一 (〃) 宇都宮金物商協同組合理事長  
 坂井 敏雄 (〃) 宇都宮小売酒販協同組合代表  
 田嶋 光男 (〃) 宇都宮青年会議所理事長
- 商業卸部会 四名**
- 横倉 良夫 (再) (株)横倉本店取締役社長  
 上野 美治 (〃) (株)上野美治商店取締役社長  
 箕輪忠次郎 (〃) (株)箕輪商店取締役社長  
 設楽 高治 (〃) 北関水産(株)取締役社長
- 工業部会 五名**
- 内藤 子生 (再) 富士重工業(株)宇都宮製作所長  
 渡辺貞一郎 (〃) 渡辺製菓(株)取締役社長

- 投票によって会員の中から選挙する一号議員については立候補者六十四名のうち、二号議員(部会選任)が二十四名、立候補辞退者が四名ありましたので、一号議員の定数を超えず、六月四日投票を行なわないで、次の立候補者三十六名の方々が当選人と決定されました。(立候補届出受付順)
- 一号議員**
- 福田 新一 (〃) 松屋製粉(株)取締役社長  
 荒井 祐治 (〃) 宇都宮製紙(株)取締役常任顧問  
 野沢卯三郎 (〃) マルウ製菓(株)取締役社長
- 建設部会 二名**
- 増淵 寅一 (新) 社団法人栃木県建設業協会宇都宮支部長  
 渡辺 三男 (再) 大谷石材協同組合理事長
- 金融部会 一名**
- 鈴木 善助 (再) 損害保険代理業
- 交通運輸部会 二名**
- 植木芳太郎 (再) 栃木マツダ販売(株)取締役社長  
 岡川 菊造 (〃) 名鉄運輸(株)取締役
- 文化部会 三名**
- 福田 三男 (再) 宇都宮旅館協同組合理事  
 粕谷松一郎 (〃) 農芸種苗百貨商  
 岩田 敬 (〃) 関東書籍(株)取締役社長

- 中村 芳夫 (再) (株)中村薬局代表取締役  
 中村 利雄 (〃) (株)中村電気代表取締役  
 坂本 久吾 (〃) 眼鏡 商  
 亀田 豊房 (〃) (株)亀田書店代表取締役  
 青木 源吉 (〃) (株)タカラヤ代表取締役  
 小保方光三 (〃) (株)小保方魚店取締役社長  
 小花 末吉 (〃) 小花塗装(株)取締役社長  
 渡辺 愛司 (〃) 渡辺建設(株)取締役会長  
 鈴木 良一 (〃) (株)鈴木商店取締役社長  
 福田富次郎 (〃) (株)富貴堂代表取締役  
 小倉 鉄蔵 (〃) (株)小倉屋代表取締役  
 増淵 良吉 (〃) マスブチ運動具(株)代表取締役  
 杉本 博 (〃) (株)池田屋商店代表取締役  
 渡辺 長造 (〃) (株)渡辺商店代表取締役  
 木村 繁 (新) 公認会計士・税理士  
 安中 房司 (再) (株)安中家具店代表取締役  
 田中 精次 (新) (株)田中本店取締役社長  
 松本善次郎 (再) (株)桃太郎玩具店取締役社長  
 田代 博 (〃) (株)みどりや化粧品店専務取締役  
 宮本 賢吉 (〃) (株)つるや取締役社長  
 竹石 丑松 (〃) (株)竹石紙店取締役社長  
 増淵 幹男 (〃) (株)丸伊呉服店取締役社長  
 藤沢 清吉 (〃) 宇都宮青果商業協同組合専務理事  
 赤塚 毅 (〃) (株)金榭商會代表取締役  
 河合 健治 (〃) (株)河合時計店取締役社長  
 築 郁夫 (新) (株)フクダヤ百貨店常務取締役

- 笠原正一郎 (再) (有)笠原商店代表取締役
- 笠間靖一朗 (有)合資会社常陸屋商店代表社員
- 野中辰吉 (有) (有)山丸魚市場代表取締役
- 福田俊次 (有) (有)福田木材(有)代表取締役
- 篠崎一郎 (有) (有)山木屋洋品店代表取締役
- 田野辺藤一郎 (有) (有)栃木県青果荷受(有)代表取締役
- 木村明 (有) (有)三愛取締役
- 鈴木勘次郎 (新) (有)鈴運代表取締役
- 山崎徳雄 (再) (有)山崎常務取締役
- 小平勝重 (新) (有)栃木日産自動車販売(有)取締役社長

三号議員

六月七日、既に決定された一・二号議員総会に於て、選任された詮衡委員十一名によって、定数一〇名の三号議員の方が、次のとおり選任されました。

- 保坂正七 (再) 関東自動車(有)取締役社長
- 河合長一郎 (有) 宇都宮信用金庫理事長
- 高橋栄作 (有) (有)宇都宮青果市場取締役社長
- 上野修二郎 (有) (有)上野百貨店常務取締役
- 後藤喜一郎 (有) (有)東野鉄道(有)常務取締役
- 鮎田昇平 (有) (有)足利銀行取締役宇都宮支店長
- 福田松兵衛 (有) (有)栃木県酒造組合理事
- 小林洋 (有) (有)栃木県中央食販(有)取締役社長
- 荒牧春三郎 (有) (有)宇都宮市商店街連盟会長
- 見当邦雄 (有) (有)フタバ食品(有)取締役社長

当所各分会正副部会長互選承認さる

当所議員改選による各分会正副部会長選任については、去る六月二十一日より二十三日まで、三日間に亘り各分会会議を開催、次のとおり互選されましたが、六月二十八日常議員会に於て、これが承認決定されました。

各分会正副部会長名

部会名	部会長名	副部会長名
商業小売部会	木村明	篠崎一郎、田嶋光男
商業卸売部会	上野美治	鈴木良一、笠間靖一朗
工業部会	福田新一	見当邦雄、渡辺貞一郎
交通運輸部会	小平勝重	赤塚毅、鈴木勘次郎
金融部会	鮎田昇平	鈴木善助、和氣晃
文化部会	岩田敬	粕谷松一郎、亀田豊房
建設部会	増淵寅一	小花末吉、福田俊次

当所各委員会正副委員長並に委員委嘱さる

当所議員改選に伴う全議員の、各委員会正副委員長並に委員の選任については、六月二十八日の常議員会に於て

社団法人 栃木県建設業協会宇都宮支部

宇都宮市埜田町三一九番地  
電話(2)五〇三四番

理事	小川貞一	理事	船見三三九
同	神戸茂房	同	増淵芳男
同	菊地喜久男	同	水沼三郎
同	柴田智男	同	渡辺魁之助
同	館野金治	同	監査 永野光雄
同	藤田功重	同	轟武
支部長	増淵寅一		
副支部長	赤松正彦		
同	平賀解輔		
同	同		
同	横山五郎		

次のとおり委嘱が決定されました。

各委員会正副委員長並に委員名

委員会名	委員長名	副委員長名	委員名
運営委員会	見当邦雄	鈴木善助	正副会長、各部部长
企画委員会	福田俊次	渡辺長造	箕輪忠次郎、藤沢清吉
労働対策委員会	荒井祐治	渡辺賢吉	田嶋光男、藤沢清吉
中小企業相談所運営委員会	入江庫介	斎藤小倉	五木村明、増淵幹雄
税務委員会	坂井敏雄	坂本久吾	河合健治、野沢卯三郎
厚生委員会	亀田豊房	中村芳夫	田邊藤一郎、鈴木良一
情報委員会	竹石丑松	石海勇次郎	設楽高治、福田富次郎
観光委員会	福田三男	粕谷松一郎	横倉善次郎、岩田勘次郎
工場誘致委員会	渡辺三男	渡辺貞一郎	正副会長、各部部长
広域都市別委員	保坂正七	小杉春三郎	洋正副会長、各部部长、正副企画委員

各分会分科会正副部会長決定さる

当所事業運営の円滑化と、一層の拡充強化を企図して、前回の議員改選期より、各分会を更に業種別に細分、分科会を設置、分会活動に相応な効果をあげて参りましたので、今回も引続き分科会を存続すべく、各分会々議の際提案協議の結果、次の方々が各分科会正副部会長に決定されました。

各分会分科会正副部会長名

部会名	分科会名	業種	会長名	副会長名
商業小売部会	鮮果・鮮魚・海産品	青果・鮮魚・海産	藤沢清吉	朝倉信一
売部会	食品・肉類・干瓢	牛乳・精肉・鳥商	藤沢清吉	宮田信一
食料部	一般菓子・パン・酒類	総合食料品	坂井敏雄	斎藤良雄

**クツとバッグ**

**ニュータナカ**

**田中本店**

宇都宮 本 町 TEL(2) 1.821  
1.822

運輸部		交通運輸部		工業部		商業部		卸業部		百貨店		医薬品		飼料		米穀・燃料		服飾雑貨		化粧品		文化用品		家庭用品		衣料品																														
整備	貨物運輸	旅客運輸	販売	雑貨	木工	鉄鋼	醸造	食品	雑貨	身廻用品	家庭用品	食品関係	生鮮食品	織維品	百貨店	医薬品	飼料	米穀・燃料	服飾雑貨	化粧品	文化用品	家庭用品	衣料品	既製品	洋品	注文生地	毛糸・フロン																													
鈴木 義三	増山 村宇	宮田 寛三郎	守川 富三郎	高橋 正次郎	山村 周平	谷村 耕	青木 益治	小野 沢順一	中村 源平	入野 健太郎	浜田 二郎	杉本 博	藤 一郎	小林 鉄郎	山崎 徳雄	中村 芳夫	大山 幸造	田代 博	河合 健治	中村 利雄	増淵 幹男	石井 敏夫	小井 隆造	奥津 志啓	木村 津	長瀬 一弘	岡本 三弘	相馬 政通	荒井 政助	村上 光吉	村山 慶吉	鈴木 有米	杉浦 駿治	梁 郁夫	稲子 好文	永藤 好平	渡辺 善太郎	安久 光昭	栗野 源吉	栗野 源吉	矢島 良吉	吉原 良一	吉原 誠司	野田 誠司	富川 常次郎	松井 正	鈴木 末次	浅野 善一	上野 栄恒	林 繁司	沢田 春吉	保坂 正雄	阿由 終治郎	久我 由蔵	高波 博治	高野 一久

建設	附帯	主体	觀光	環境	融金	融金	融金	融金	融金
資材	工事	工事	文化	衛生	保	融	融	融	融
藤井 清	船見 三三	赤松 正彦	内山 馨	河上 登記	小林 武雄	阿部 鶴吉	阿部 鶴吉	阿部 鶴吉	阿部 鶴吉
石下 文太郎	菅山 新一	横山 末吉	岡田 英男	中村 五十嵐	高橋 幸平	有田 正光	有田 正光	有田 正光	有田 正光

**日商だより**

**第119回常議員会開催**

- 一、日時 昭和40年5月19日(水)14時~16時
- 二、場所 東商第1・第2会議室
- 三、出席者 当所より藤生専務理事出席
- 四、報告事項
  - (1) 昭和40年4月業務概要報告
  - (2) 昭和40年5月・6月事業予定報告
  - (3) 第29回貿易委員会よりの報告
  - (4) 第1回日韓経済特別委員会よりの報告
  - (5) 第8回労働特別委員会よりの報告
  - (6) 1972年第11回オリンピック冬季競技大会招致に関する件
  - (7) 全国商工会議所業務概況報告(39年12月分)
  - (8) 国産品普及向上運動に関する件
  - (9) 全国商工会議所共済会業務報告
  - (10) その他
- 五、協議事項
  - (1) 輸出為替損失補償制度拡充に関する件
  - (2) 職業安定行政に関する件
  - (3) 特別委員会の設置ならびに廃止に関する件
  - (4) 各委員会委員長、副委員長および委員委嘱に関する件
  - (5) その他
  - (6) 次回常議員会開催期日の件(6月16日と決定)

**第120回常議員会開催**

- 一、日時 昭和40年6月16日(水)14時~16時
- 二、場所 東商第1・第2会議室
- 三、出席者 当所より藤生専務理事出席
- 四、報告事項
  - (1) 昭和40年5月業務概要報告
  - (2) 昭和40年6月・7月事業予定報告
  - (3) 第42回経済政策委員会よりの報告
  - (4) 第27回中小企業委員会よりの報告
  - (5) 第30回貿易委員会よりの報告
- (6) 各委員会委員長、副委員長および委員委嘱に関する件

- (7) 第18回全国商工会議所職員研修会開催に関する件
- (8) 全国商工会議所業務概況報告(40年1月分)
- (9) 全国商工会議所共済会業務報告
- (10) その他

五、協議事項

- (1) 新内閣に対する要望の件
- (2) 中小企業海外協力育成会社(仮称)創設に関する件
- (3) その他
- (4) 次回常議員会開催期日の件(7月21日)

当所の動き

(一) 中央商店街婦人学級研修会開催

- 一、とき 40・5・10日 9時~15時
- 一、ところ 奈津保苑
- 一、主催 当所並に市教育委員会・市商店街連盟
- 一、内容 (1)見学 市内工業団地並に住宅団地  
(2)講話 『新工業団地と将来の宇都宮市について』
- 一、講師 当所藤生専務理事並に福田市工場誘致係員  
(聴講者四九名)

(二) 経済講演会開催

- 一、とき 40・5・18日 13時~15時
- 一、ところ 栃木県婦人会館ホール
- 一、主催 当所並に宇都宮市・日本経済新聞社
- 一、演題 経済の動向と中小企業のあり方
- 一、講師 日本経済新聞社論説委員 西野知彦氏  
(聴講者八〇名)

(三) 販売促進講習会開催

- 一、とき 40・5・25日 13時~15時
- 一、ところ 当所第1会議室
- 一、主催 当所並に宇都宮市・市商店街連盟
- 一、内容 不況下の販売促進策について
- 一、講師 青山学院大学助教授 上岡一嘉氏  
(聴講者三二名)

(四) 発明講演並びに映画鑑賞会開催

- 一、とき 40・5・27日 13時~16時
- 一、ところ 栃木会館大ホール
- 一、主催 当所並に宇都宮市・宇都宮発明協会
- 一、内容 (1)講演 発明の着眼点について  
(2)映画 a.白鷺と少年(劇映画)  
h.北海道の自然(記録映画)
- 一、講師 社団法人発明学会理事長 豊沢豊雄氏  
(聴講者四三〇名)

監査、税務、経営相談  
通産省登録中小企業診断員  
公認会計士・税理士

木村 繁

宇都宮市旭町2丁目3,433  
TEL宇都宮(4)4,151(代)



(五) 税務継続指導実施要領説明会開催

- 一、とき 40・6・2日 14時~15時
- 一、ところ 当所第1会議室
- 一、主催 当所中小企業相談所
- 一、内容 税務継続指導について
- 一、講師 当所小川経営指導員ほか  
(聴講者二〇名)

(六) 労務管理講習会開催

- 一、とき 40・6・8日 13時~17時
- 一、ところ 当所第1会議室
- 一、主催 当所並に宇都宮労働基準監督署・宇都宮労働基準協会
- 一、後援 栃木県労働基準協会連合会
- 一、内容 (1)労働時間について  
(2)賃金管理について  
(3)労災保険の団体加入について  
(4)許認可認定届の実務
- 一、講師 栃木県労働基準局監督課長 佐藤 真一氏  
栃木県労働基準局監督課長 岡部 精治氏  
賃金課長 戸田 栄氏  
給付調査官 戸田 栄氏  
宇都宮労働基準監督署 第一課長 本田萬喜雄氏  
(聴講者四五名)

(七) 電気工事技術講習会開催

- 一、とき 40・6・9日~10・11・14・15・16・18・21
- 一、ところ 当所第1会議室
- 一、主催 当所並に栃木県電機商業組合宇都宮支部
- 一、内容 (1)電気基礎理論
- ・の8日間

御 贈 答 に

フレッシュで特色のある

和菓子・洋菓子

菓子と食堂、食料品  
味のデパート

**マスクン**

相生町本店 TEL 3-1391 (代表)  
江野町店 TEL 4-9156



当所顧問株式会社上野百貨店取締役社長として、高潔な人格と識見を以て、ますます業界に御活躍の上野小七殿には、当所会頭並に栃木県商工会議所連合会々長等を多年に亘り歴任し、中小企業の育成発展に尽瘁された御功績に対し、先般勲五等に叙せられ瑞宝章を下賜されました。

この栄誉を記念する叙勲祝賀会が、保坂会頭を始め関係議員一同発起人となり、宇都宮市長ほか多数の来賓名士を迎え、五月二十九日午後五時より、旭町中村において盛大に開催されました。

当所上野顧問の叙勲祝賀会盛大に開催さる

- (一) 講 師 宇都宮公共職業安定所所長 石井 寿氏  
他担当課長 (聴講者一〇七名)
- (二) 求人要領説明会開催
- 一、とき 40・6・19日 9時~12時
- 一、ところ 当所第1会議室
- 一、主催 当所並に宇都宮公共職業安定所
- 一、後 援 宇都宮市
- (1) 最近の求人求職状況について
- (2) 来春学卒者の就職見込について
- (3) 来春学卒求人の取扱いについて
- a. 従業員採用計画書の提出
- b. 雇用条件その他

- (2) 電気関係法規
- (3) 配線設計
- (4) 検査
- (3) 配線 図
- 一、講師 東京電力(株)宇都宮営業所  
小野久吾氏ほか四氏  
(聴講者毎回二三名)

当所新規会員の御紹介(敬称略)

業 種	住 所	名 称
精肉販売業	吉野町一〇〇	佐藤 末吉
木工業	川田町一三〇〇	金 沢 木工所
牛乳販売業	河原町一〇八三	森永牛乳 河原町販売所
家庭金物販売	関堀町二〇三	高 橋 商店
食料品卸	押切町八番	鈴木屋源八商店
クリーニング	今泉町二六六	枝 野 仲 治
理容業	鎚山町四番	河 内 貞 夫
石材業	田野町三番	石川 工務店
呉服業	雀宮町二〇〇	渡 辺 呉 服 店
飲食業	// 二七三	山 吹 悠 起 夫
タオル製品卸	伝馬町二〇三	(株) 玉 屋
貸 駐 車 場	西一丁目四〇四	(株) ユニオン駐車場
自動車販売業	西原町二七五	宇都宮 日産モーター(株)
建 設 業	吉野町一〇二	横 山 建 設 (株)
//	戸祭町一、二、三	(株) 八幡工務所
鳥肉販売業	一の沢町一〇二九	(株) 鳥 悦
自動車整備業	// 二〇七	(株) 本田自動車 整備工場
スポーツマーケット	千手町二六	(株) 十字屋宇都宮店
鉄 工 業	東堀田町二六	(株) 石居製作所
打綿組合	旭町一〇三、四七	栃木県打綿工業組合
呉 服 業	石町八三	(株) 入江呉服店
自転車卸業	上河原町五三	本 多 輪 業 (株)
酒 造 業	柳田町三〇	宇都宮酒造 (株)
電器機具製造業	雀宮町二三	杉本電器(株) 宇都宮工場
銀行業	// 七番	(株) 足利銀行雀宮支店
ミシン部品製造業	// 一〇三	プリンスミシン(株) 宇都宮工場
洋品販売業	// 二六六	(株) 掛川洋装店
印刷業	清住三丁目六〇六	栃 新 印 刷 (株)
不動産売買業	西原町四五	新 興 産 業 (株)
紙 器	八千代町一、二七	小 林 豊
醸 酵 菌	旭町一〇三、四六	東方醸酵科学研究所

宇都宮手形交換高 (単位千円)

年 月	手形枚数	金 額
四十年四月	五四、七二五	一六、八二六、七四九
五月	五四、二〇四	一五、三一一、六三六

不渡手形

年月	手形枚数	金額
四十年四月	九六九	六一、三三五
五月	八一	五四、二七四

宇都宮銀行会（八行加盟）預金貸付高

年月	預金	貸付
四十年四月	五三、七八六、四六四	三六、一九〇、七八二
五月	五四、四一五、五一六	三六、一〇六、一七九

宇都宮市中小工業施設改善及び  
従業員宿舍建設資金融資状況

年月	摘要	件数	金額
四十年五月	申込分	二八	一五、八三〇、〇〇〇
六月	承認	一一	〇、六八〇、〇〇〇
六月	申込分	二七	一六、八四〇、〇〇〇
六月	承認	二四	一五、一四〇、〇〇〇

宇都宮市中小企業互助会連転資金融資状況

年月	摘要	件数	金額
四十年五月	申込分	三八	一〇、六二〇、〇〇〇
六月	承認	三二	八、一七〇、〇〇〇
六月	申込分	四三	一三、六六〇、〇〇〇
六月	承認	四二	一二、七〇〇、〇〇〇

商工業経営改善懇談会開催さる

本格的な開放経済に移行した現在、当市商工業振興施策として、経営の近代化・合理化とその育成を図るため、既報の如く当所並に宇都宮市との共催にて、次のとおり各地区を巡回、懇談会を開催し大いに好評を得ました。

記

- 一、内容
  - 1 業界の現況と振興策について
  - 2 市金融制度について
  - 3 経営の近代化について
  - 4 信用調査の方法について
  - 5 生産費調査について
  - 6 販路開拓について
  - 7 その他希望事項
- 二、講師
 

市萩原商工観光課長ほか係員並に当所経営指導員

- 1 とき 40・5・8日 19時～22時
- 2 ところ 石井町 斎藤方
- 3 対象 福島地区商店会 (聴講者一六名)
- 1 とき 40・5・14日 16時～18時
- 2 ところ 木材会館
- 3 対象 宇都宮木材同業組合員 (聴講者二三名)
- 1 とき 40・5・18日 13時～17時
- 2 ところ 雀宮商工会館
- 3 対象 雀宮地区商店 (聴講者一六名)



工具と鋼材  
アラマキ

Miyajimacho Utsunomiya

TEL. (2) 3.726・6.021・2.958

- 1 とき 40・5・20日 20時～22時
  - 2 ところ 西一丁目会長宅
  - 3 対象 ミリオン通り商店会 (聴講者二名)
  - 1 とき 40・6・5日 14時～17時
  - 2 ところ 旭町 伊香保旅館
  - 3 対象 栃木県米業工業協同組合宇都宮支部員 (聴講者二名)
  - 1 とき 40・6・8日 19時～21時
  - 2 ところ 西大寛町会長宅
  - 3 対象 鹿沼通り商店街 (聴講者一三名)
  - 1 とき 40・6・13日 14時～16時
  - 2 ところ 清住町 琴平神社々務所
  - 3 対象 宇都宮市硝子商組合員 (聴講者三〇名)
- 企業診断の申込みについて
- 商工業者にとって、経営改善の基礎ともいえる「企業診断」の重要性については、今更申しあげる迄もありませんが、本年も引続き次の要領で実施致します。どうぞ、積極的にご利用下さい。
- 実施要領
- | 区分   | 個別診断             | 集団診断              |
|------|------------------|-------------------|
| 予定期日 | 八月以降             | 同上                |
| 診断員  | 通産省登録診断員         | 同上                |
| 診断内容 | 店舗・経営・工場         | 同上                |
| 経費   | 実費               | 若干のご負担を願うこともあります。 |
| 申込方法 | 当所備付の申込書を御利用下さい。 | 同上                |

注 詳細につきましては、当所中小企業相談所(電)3 073)へご照会下さい。



大型・小型  
重機と一般貨物扱処



本社 宇都宮市鶴田町2213 TEL(3)5131(代)  
 営業所 大曾営業所 (2)8603 南営業所 (3)6081  
 給油部 (3)0640 篠井営業所 (徳次郎局) 5515

(一) 議員懇談会

一、とき 40・5・6日 15時〜17時  
 一、ところ 第1会議室

- 一、協議事項  
 (1) 昭和39年度事業実績報告について  
 (2) 昭和40年度事業計画について

一、出席者 柳田・杉本正副委員長・亀田・田代委員・中小企業相談所経営指導員全員

(二) 中小企業相談所運営委員会

一、とき 40・4・28日 13時〜15時  
 一、ところ 第3会議室

各種開催会議経過詳報

◎当所事業運営の基盤を生む

開催予定期日	行 事 名 称
7月8〜9日	来春新規卒業者求人申込受付
8月9〜10日	改正税法説明会
7月13日	食品工業の販売促進講習会
7月19日	発明研究会
8月6日	計量試し買い
8月中旬	青少年研修会(於青年の家)
8月下旬	青年学級交歓会
8月18〜20日	商店経営夏期大学開講

◎講習会、研究会等開催のお知らせ  
 当所では7・8月中の講習会、研究会等を、次の予定にて開催すべく、目下準備中です。なお、詳細につきましては、その都度御通知致しますが、開催の節は、どうぞ御事業の一層の繁栄のため、積極的な御参加をお待ち申し上げます。

一、出席者 保坂会頭・荒牧副会頭・石海・小保方・渡辺

横倉・田辺・野沢・柳田・福田(寛)・福田(松)・小花・青木・坂本・鮎田(代)・箕輪・設楽・鈴木善・鈴木(良)常議員・野中・上野監事・岩田・小倉・亀田・竹石・中村(芳)・中村(利)・上野・植木・山崎・増淵(良)・増淵(幹)・福田(新)・福田(三)・安中・赤塚・坂井・見当・宮本・篠崎・杉本議員  
 以上41名

一、懇談事項

- (1) 会議所議員の選挙並に選任について  
 (2) 会員の増強について

注 懇談会終了後引き続き午後五時より、当所常議員並に商店街連盟副会長福田富次郎氏の、宇都宮市消防団長就任の祝賀会が、旭町中村に於て、保坂会頭始め多数議員出席のもとに盛大に開催されました。

(三) 税務委員会

一、とき 40・5・17日 14時〜16時  
 一、ところ 第3会議室

一、出席者 保坂会頭・荒牧副会頭・小保方・青木・坂本・設楽(代)・鈴木(良)常議員・渡辺(貞)・笠間・竹石・植木・松本・福田(三)議員  
 臨席 中里宇都宮税務署長・齋藤法人税課長・高藤所得税課第2係長・水沼徴収課長

一、協議事項

- (1) 法人税の増資並に貸倒金等の税務処理について  
 (2) その他

(四) 商業小売部会

一、とき 40・5・18日 10時〜13時  
 一、ところ 第3会議室

一、出席者 小売部会側 福田富次郎・篠崎一郎・木村明正副会長・青木源吉・田嶋光男・田代博・松本善次郎・宮本賢吉・松井弘 以上10名  
 四百貨店側 上野修二郎・山崎徳雄・築都夫・堺政一郎 各責任者4名  
 臨席 荒牧副会頭・鈴木(善)金融副部長

一、協議事項

- (1) 百貨店問題について  
 (2) その他

注 当面せる百貨店の増築問題と営業政策の面について種々討議した結果、今後増築計画の際は通産省に申請を提出する事前に、必ず会議所を通じて書類を提出すること並に今後小売商を圧迫する増築を円満に調整する意味から、人口比率の基準に依じた百貨店売場面積の一定の枠を検討されたきことの二項と、次の五項目の申し合わせを行ない、当所会頭並に商調協宛要望、共存共栄の線にて当市商業界の発展を

期すべく協議したものです。

(1) 外売の自粛(出張販売) (2) 倍メーター販売の中止  
 (3) 二重価格広告の中止 (4) 単独割賦販売の自粛 (5) 売場通路の拡張促進

(四) 商業活動調整協議会

- 一、と き 40・5・18日 14時～16時
- 一、と ころ 第3会議室
- 一、出席者 委員 高橋栄作・萩原省吾・甲斐喜与・石海  
 勇次郎・柳田広・青木源吉・上野修二郎・荒  
 牧春三郎・鈴木善助 以上9名  
 参与 加藤庄市(代)富田事務官  
 臨席 山口事務官

一、議 案 (1) 株式会社フクダヤ百貨店の床面積増加許可申請に対する意見答申について  
 (2) その他

注 本件は(株)フクダヤ百貨店の床面積増加許可申請に対し、百貨店審議会より会頭宛、意見答申ありたき旨の通牒に接し、フクダヤ社長を招き、申請事情を聴取の上、種々協議いたしましたもので、同百貨店が隣接店舗の買収地跡と現在6階の建築に7・8階を増築せんとするもの(現在所有許可面積四、六二一平方メートルに二、六一〇平方メートルを増加)と、先般来継続審議中の(株)山崎百貨店の増加申請床面積と他の百貨店の床面積等を公平に勘案すると共に、人口基準に基く一平方メートル当り売場人口、市内小売商に与える影響等を慎重に検討、両百貨店床面積増加を一括審議、適正な結論を得たる後答申すべく次回(五月二十八日)継続審議のことになったものです。

(内) 厚生委員会

- 一、と き 40・5・25日 13時～14時
- 一、と ころ 第3会議室
- 一、出席者 上野(美)・竹石正副委員長・中村(芳)委員

一、協議事項  
 (1) 市内児童福祉施設慰問実施について  
 (2) 当所内厚生事業について

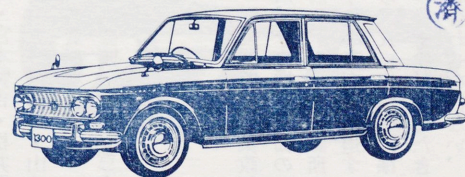
注 当所議員マルウ製菓(株)社長野沢卯三郎・同渡貞製菓(株)社長渡辺貞一郎御両氏の篤志寄贈による豊富な菓子、並に本日御出席の厚生委員会委員長上野美治議員並に竹石丑松・中村芳夫両委員等の特志寄附を併せて、同日委員会終了後、宇都宮乳児院外七個所の市内全福祉施設(収容児童約九〇〇名)の慰問を実施致しました。

折からのつゆぞらに、余りにもしあわせ少なき施設児童の皆さんの、いじらしい程の笑顔に、一同強く胸打たれ大きな感動を覚えました。

ご関係議員皆様に対し心から厚く御礼申しあげます。

ブルーバード 1300/62PS

高速性能さらに向上!  
 国際商品ブルーバードをご愛用下さい。



栃木日産

本社 宇都宮市西原町755  
 TEL (4) 2231

(外) 常 議 員 会

- 一、と き 40・5・28日 12時～14時
  - 一、と ころ 第3会議室
  - 一、出席者 保坂会頭・小林・荒牧副会頭・石海・渡辺・粕谷・横倉・田辺・野沢・柳田・小花・青木坂本・設楽・鈴木(善)・鈴木(良)常議員・上野監事 以上17名
- 一、議 案 第1号2号議員選任部会割当について  
 第2号新会員加入承認について

(内) 商業活動調整協議会

- 一、と き 40・5・28日 14時～16時
- 一、と ころ 第3会議室
- 一、出席者 委員 高橋栄作・萩原省吾・甲斐喜与・石海  
 勇次郎・柳田広・粕谷松一郎・青木源吉・上野修二郎・荒牧春三郎・鈴木善助 以上10名  
 参与 加藤庄市(代)桜井商工課長・宇都宮市助役古沢共治郎  
 臨席 山口通産局事務官

一、議 案 (1) (株)山崎百貨店並に(株)フクダヤ百貨店の床面積増加許可申請に対する意見答申について  
 (2) その他

注 前号にてもお知らせ致しましたが、山崎・フクダヤ両百貨店の増築許可申請に対し、百貨店審議会宛意見答申を致すべく、三月末以来の慎重な継続審議に対し、いよいよ終止符を打つべく、両百貨店を一括審議致しました結果、増加面積を山崎二、二〇〇平方メートル、フクダヤ一、一七八平方メートル(山崎申請六、一一一平方メートル、フクダヤ申請二、六一〇平方メートル)とし当所小売商業部会との申し合わせ事項を記載せる議

事録を添付、兩百貨店が少なくとも向う二ヶ年間の増築を中止するべく決議、会頭宛意見答申を致しました。

(九) 議員懇談会

一、とき 40・5・29日 14時～16時  
一、ところ 第3会議室

一、出席者

保坂会頭・荒牧副会頭・石海・小保方・渡辺  
粕谷・横倉・田辺・野沢・柳田・小花・青木  
坂本・鮎田(代)・設楽・鈴木(善)・鈴木(良)  
常議員・岩田・小倉・渡辺(真)・竹石・中村  
(芝)中村(利)・植木・山崎・増淵(良)・松本  
・増淵(幹)・福田(新)・福田(俊)・福田(三)  
・藤沢・荒井・赤塚・坂井・見当・宮本・篠  
崎・杉本議員 以上39名

一、懇談事項

(1) 当所議員の選挙並に選任について  
(2) その他

(一〇) 一・二号議員総会

一、とき 40・6・7日 14時～15時  
一、ところ 第1会議室

一、出席者

一号議員 中村(芳)・中村(利)・坂本・亀田  
青木・小保方・小花・渡辺(愛)・鈴木(良)・  
福田(富)・木村(繁)・田代・竹石・藤沢・築  
笠原・木村(明)・鈴木(勘)・小平  
二号議員 石海・田辺・柳田・坂井・横倉・  
設楽・福田(新)・荒井・野沢・鈴木(善)・植  
木・福田(三)・粕谷・岩田 以上33名

一、議案

第一号当所三号議員選任について  
第二号その他

(一〇) 臨時議員総会

一、とき 40・6・15日 14時～16時  
一、ところ 第1会議室

一、出席者

保坂・河合・高橋・上野(修)・福田(松)・小  
林・荒牧・見当・石海・田辺・柳田・齋藤・  
坂井・横倉・設楽・渡辺(真)・福田(新)・荒  
井・野沢・増淵(真)・鈴木(善)・植木・福田  
(三)・粕谷・岩田・中村(芳)・坂本・青木・  
小保方・小花・渡辺(愛)・鈴木(良)・福田  
(富)・小倉・増淵(良)・杉本・渡辺(長)・木  
村(繁)・安中・田中・田代・宮本・竹石・増  
淵(幹)・藤沢・赤塚・築・笠原・笠間・野中  
福田(俊)・篠崎・木村(明)・鈴木(勘)・山崎  
小平 以上56名

(委任状によるもの) 後藤・入江・田嶋・箕  
輪・岡川・中村(利)・松本・河合(健)・田野  
辺 以上9名

一、議案

(1) 会頭・副会頭・専務理事・常議員・監事選  
任について

(2) 顧問・参与推薦について

(3) 定款第39条第10号より第14号迄の事項を常  
議員会に委任について

(4) その他

実務相談室

売掛金代金回収のキーポイント

(問) 当店は最近売上は上昇しつゝありますが、それに比  
例して売掛金が漸増し、その代金の回収について、困難な  
面もでてきております。この売掛金の代金回収についてキ  
ーポイント、とでもいいますかお教え願えたら幸甚で  
す。(市内K店)

(答) 売掛金のコゲつきや貸倒れという事態が、企業にと  
って容易ならぬ問題であることは、いまさら申しあげる  
迄もありません。とくに最近のように、金詰りから企業倒  
産がでているときには、売掛金の回収ということには、い  
くら努力しても、しすぎるということは決してありません。

“代金回収なき販売は販売にあらず”、と代金回収の重要  
性を説いていますが、その割合には案外、販売成績をあげ  
る程の熱意が、代金回収の面には向けられていないように  
思われます。

さて、どうしたなら売掛金のコゲつきや貸倒れをなくし  
代金が完全に回収できるか、という御質問に対するお答え  
も、残念ながらこれというきめては御座いません。

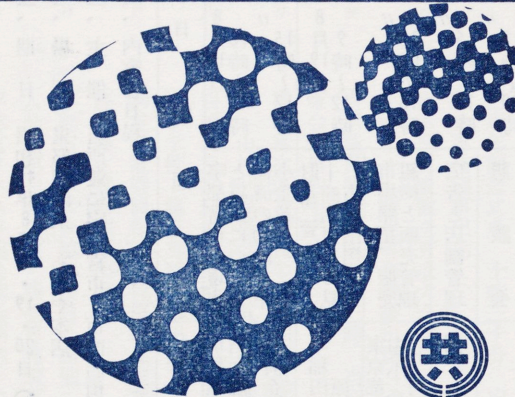
然し現実には代金回収という仕事に当ってみますと、この  
ことだけに関して考えられる、いくつかのキーポイントと  
もいべきものがあります。

そのいくつかを次に述べてみましょう。

楽しいタッチのお買い物は…

うつのみや  
**フクダヤ**  
TEL (3) 2141





**三共印刷株式会社**  
 宇都宮市旭町 2-3433 TEL (4) 4106・4107

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
a	0	0	0	0	0	0
b	0	0	0	0	0	0
c	24	1	23	2	87	0
b	17	1	16	2	12.5	0
a	41	2	39	4	10.3	0
合計	82	3	79	6	10.3	0

**第22回 英文検定試験結果発表表**

日時 40・5・30日 9時  
 場所 宇都宮商業高等学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
一	1	0	1	1	100	0
二	0	0	0	0	0	0
三	2	0	2	2	100	0
四	29	5	24	8	33.3	0
合計	32	5	27	9	33.3	0

**第22回 和文検定試験結果発表表**

日時 40・5・9日 9時  
 場所 宇都宮商業高等学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
一	3	0	3	3	100	0
二	4	0	4	4	100	0
三	26	2	24	9	37.5	0
四	84	15	69	21	30.4	0
五	165	15	150	55	36.7	0
六	265	15	250	100	40.0	0
七	306	8	298	117	39.3	0
八	365	3	362	135	37.3	0
九	490	9	481	174	36.2	0
十	990	10	980	353	35.5	0
合計	1441	60	1381	514	37.2	0

**第20回 計算尺技能検定試験結果発表表**

日時 40・6・6日 9時  
 場所 宇都宮工業高等学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
一	19	4	15	0	0	0
二	38	8	30	4	13.3	0
三	32	7	25	6	24.0	0
四	29	8	21	6	28.6	0
合計	108	27	81	16	19.8	0

**第22回 簿記検定試験結果発表表**

日時 40・6・13日 9時  
 場所 宇都宮商業高等学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
一	18	6	12	3	25.0	0
二	46	17	29	3	10.3	0
三	98	16	82	1	1.2	0
四	128	61	67	1	1.5	0
合計	290	100	190	8	4.2	0

**第54回 珠算能力検定試験結果発表表**

日時 40・6・27日 9時  
 場所 宇都宮市旭中学校

級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
級別	申込数	欠数	受験者数	合格数	満点数	%
一	5	4	1	1	100	0
二	10	5	5	4	80	0
三	19	11	8	5	62.5	0
四	28	15	13	5	38.5	0
五	100	22	78	2	2.6	0
六	260	24	236	7	2.9	0
合計	412	80	332	20	6.0	0

**経営管理者養成と 幹部従業員養成を目的とする 商店経営夏期大学講座開設!!**

経営合理化の為積極的な御参加を望みます  
 既報のように当所では、本年度の重点施策のひとつとして、人づくりの為の経営管理者と技術者養成の、研修会を開催することとなり、その内、工業関係については、この秋開設することとし、最初に商業関係について、次のような内容により、夏期大学と銘を打ち、斯界の一流講師を招聘して開催することになりました。  
 つきましては、営業諸事御多端中とは存じますが、有能なる幹部養成と漸新な経営方針策樹立のため、奮って受講されるよう御参加を切望致します。

記

- 一、期日 昭和40年8月18・19・20日(三日間)
- 一、場所 鬼怒川温泉 あさや本店
- 一、主催 当所並に宇都宮市・市商店街連盟
- 一、内容と日程

日 時	題 名	講 師
8月18日 13時~15時	宇都宮市の現状と将来について	市萩原工親光課長 当所藤生専務理事
" 15時~17時	経済の動向と中小企業	経済企画庁調査課長
8月19日 9時~12時	財務管理   商店財務の見方と活用	早稲田大学教授 原田俊夫氏
" 13時~15時	市場開拓、販売組織と販売管理	東京都商工指導部 中小企業診断員 実氏
" 15時~17時	広告と店舗管理	同
" 13時~20時	懇 談 会	
8月20日 9時~11時	人事管理   新時代の経営者の考え方	中小企業診断員 進藤 一氏
11時~12時	商店街育成体験談	北千住商店街 サービス会役員

なお、この内容の詳細につきましては、別途開催要項と申込書を御送付致しますので、それにより御申込をお待ちしております。

また、本講座開設につきまして、先般皆さまからアンケートを求めましたところ、多数の方から大変に熱心な御意見を寄せ頂き、科目と講師選定に大いに参考となりましたことを、ここに厚く御礼申し上げます。

第一回市内中小企業親善  
野球大会開催さる

本年度当会議所新規事業の一環として、当所会員並にその従業員、ほか関係団体従業員の体位の向上と親睦をはかるべく、市内中小企業の第一回親善野球大会を次の要項にて開催致します。

躍動の夏！ 不況ムード一掃のため、奮って御参加をお待ち致します。

記

- 1 主催 当 会 議 所
- 2 主 管 市商店街連盟並に宇都宮中小企業労働福祉協議会
- 3 後 援 宇都宮市・同教育委員会・宇都宮市野球協会
- 4 日 時 40・7・11・18日(各日曜日)  
午前9時・試合開始
- 5 場 所 県営総合グラウンド
- 6 出場資格 当所並に宇都宮中小企業労働福祉協議会々員・市商店街連盟加盟会員と各その従業員で編成したチーム。
- 7 試 合 当所各部会対抗と各商店街の対抗試合

来春学卒者の進路見込と  
求人受付について

宇都宮公共職業安定所

(一)進路見込状況について  
来年三月宇都宮安定所管内の各学校を卒業する者の進路見込状況はつきのとおりです。

項 目	中 卒		高 卒	
	比	卒	比	卒
卒業予定者	四〇・三	四・三	四〇・三	四・三
進学予定者	八・八	七・八	五・五	七・三
就職希望者	一・二	一・七	一・七	二・一
家事従事者	三	三	三	三
家事手伝者	三	三	三	三
予定者	三	三	三	三
訓練所入所者	三	三	三	三
予定者	三	三	三	三
進路未定者	三	三	三	三
その他	三	三	三	三

なお、県内各安定所で行なった中卒予定者の求職動向調査によりますと、宇都宮地区に就職を希望する者は、つぎのような状況です。

鹿 沼 市	男四〇	女三〇
今 市	三二	一八
栃 木 市	一七	一六
佐 野 市	三	三
足 利 市	二	一
真 岡 市	五三	四六
矢 野 市	二六	五〇
大 田 市	二一	二二
黒 磯 市	一三	一三
小 山 市	六	二
鳥 山 市	四九	五九
計	二六二	二六〇

(二)求人受付について

右記一の状況から、宇都宮安定所では学卒求人の受付をつきにより開始して、管内商工業者の従業員確保に努めることと致しましたため、なるべく早日に求人を申込まれるようのぞんでおります。

中 卒 7月1日より  
高 卒 現在受付中

なお、宇都宮商工会議所との共催にて、左記の日程により出張受付を行いますので、なるべくこれにより求人申込をなさって下さい。

- 1 日 時 (第一回) 7月8日~9日の2日間  
(第二回) 8月9日~10日の2日間  
毎日午前9時より午後4時まで
- 2 場 所 宇都宮商工会議所第一会議室

事務局日誌

四月

- 廿七日 第三回通信記念式典 十時 栃木会館第七会議室 星局長 青木職員出席
- 〃 仮称宇都宮日の丸会発起人会開催 二時 市役所正庁 星事務局長出席
- 〃 当所商業活動調整協議会懇談会開催 三時 当所第三会議室 高橋会長他四名出席
- 〃 前足利商工会議所会頭小林忠蔵氏告別式 二時 藤生専務理事出席
- 廿八日 宇都宮市明るく正しい選挙推進協議会開催 十時 市役所正庁 藤生専務理事出席
- 〃 当所中小企業相談所運営委員会開催 一時三十分 当所第三会議室 柳田委員長他三名出席
- 〃 宇都宮郵便局郵便外務員との懇談会開催 三時 局会議室 藤生専務理事出席
- 廿九日～五月五日 「会津観光と物産展」当所後援 東武百貨店五階ホール
- 三十日 栃木県労働基準協会連合会定期総会開催 一時 中村 小川次長出席
- 〃 宇都宮市青少年問題協議会開催 二時 市役所正庁 藤生専務理事出席
- 〃 栃木県商工会議所連合会国際見本市視察晴見会場 星事務局長 小川指導員出席
- 五月
- 一日 当所議員選挙管理委員会開催 十一時 当所第三会議室 高島委員長外七名出席
- 五日 陸上自衛隊東部方面航空隊宇都宮北分とん地開庁三周年記念式典 十時三十分 宇都宮北分とん地 藤生専務理事出席
- 六日 栃木県児童健全育成大会開催 十時 栃木会館地下ホール 藤生専務理事出席
- 〃 当所議員懇談会開催 三時 当所第一会議室 坂会頭外四十名出席
- 〃 福田富次郎常議員の消防団長就任祝賀会開催 五時 中村 坂会頭外五六名出席
- 八日 住居表示実施に伴う町割りの説明会開催 十時 桜小学校 藤生専務理事出席
- 〃 ㈱谷村電機製作所新社屋竣工披露式 一時 陽南荘 藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮ユネスコ協会役員会開催 一時三十分 婦人会館第一会議室 藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮ユネスコ協会総会開催 二時三十分 婦人

- 〃 会館第一会議室 藤生専務理事出席
- 〃 鹿沼街道商店会第二回定例総会開催 六時 太子会館 小川指導員出席
- 〃 横浜開港記念みなと祭第十三回国際仮装行列 星事務局長 小川次長出席
- 九日 第二回和文タイピスト技能検定試験施行 九時 宇商校
- 〃 宇都宮青果商業協同組合第三回定期総会開催 二時 中央小学校 藤生専務理事出席
- 十日 宇都宮市教育委員会中央商店街婦人学級の新工業団地見学 九時 藤生専務理事出席
- 〃 当所商業活動調整協議会委員懇談会開催 二時 当所第三会議室 高橋会長他二名出席
- 十一日 宇都宮青色申告会総会開催 一時 栃木会館小ホール 藤生専務理事出席
- 十二日 栃木会館クラブ理事会開催 十一時 クラブ室 坂会頭出席
- 十三日 栃木県商工会議所連合会定例専務理事々務局長会議開催 十時 当所第三会議室 星事務局長出席
- 〃 第十五回栃木県発明展覧会並に学生児童発明くふう展覧会打合せ会開催 十時 県庁商工労働委員会 小川指導員出席
- 十四日 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 市役所第三控室 藤生専務理事出席
- 十七日 当所税務委員会開催 一時三十分 当所第三会議室 坂会頭他十六名出席
- 十八日 当所小売部会開催 十時 当所第三会議室 福田部会長他十六名出席
- 〃 当所商業活動調整協議会開催 二時三十分 当所第三会議室 高橋会長他十名出席
- 〃 日米市長及商工会議所会頭会加盟希望の市・会議所に対する総会開催 三時 東京会館 藤生専務理事出席
- 十九日 鉄道貨物協会宇都宮支部幹事会開催 十時 太子会館 星事務局長出席
- 〃 日商常議員会開催 二時三十分 東商第一、第二会議室 藤生専務理事出席
- 二十日 東京電力㈱栃木支店合同サービスキュメント開催 一時三十分 東電第一会議室 藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮市中小商工業施設改善資金融資審査会開催 二時 当所第三会議室 藤生専務理事出席
- 廿一日 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 市消防署会議室 藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮工業団地工業連絡協議会総会開催 十時 みくら山会館 星事務局長出席
- 〃 国産愛用推進協議会国産品認識の集い開催 二時 総理府ホール 藤生専務理事出席
- 廿二日 宇都宮市教育委員会社会教育委員会開催 十時 市役所正庁 藤生専務理事出席

宇都宮市教育委員会青少年保護育成強調月間パ  
 ー 二時三十分 藤生専務理事出席  
 〃 〓廿三日 栃の葉会展示会 当所後援 東武五階ホ  
 ル  
 廿四日 当所商業活動調整協議会開催 十時 当所第三  
 会議室 高橋会長他四名出席  
 廿五日 栃木県食品工業協合理事会並に定期総会開催 十  
 時 くらみ荘 藤生専務理事出席  
 〃 当所厚生委員会開催 一時三十分 当所第三会議  
 室 上野(美)委員長他二名出席  
 廿六日 栃木県商工労働部工業実態調査の実施に伴う説明  
 会開催 十時 栃木会館第一会議室 渡辺指導員  
 出席  
 〃 中小企業PRセンター通常総会開催 一時 東商  
 第七会議室 藤生専務理事出席  
 廿七日 宇都宮衣料小売協同組合総会並に懇親会開催 四  
 時 陽南荘 藤生専務理事出席  
 廿八日 当所常議員会開催 正午 当所第三会議室 保坂  
 会頭他十六名出席  
 〃 当所商業活動調整協議会開催 一時三十分 当所  
 第一会議室 高橋会長他十二名出席  
 廿九日 栃木会館クラブ総会開催 十二時 クラブ室 藤  
 生専務理事出席  
 〃 当所議員懇談会開催 二時 当所第一会議室 保  
 坂会頭他三十七名出席  
 〃 当所顧問上野小七殿叙祝賀会開催 四時 中村  
 保坂会頭他七〇名出席  
 三十日 第二回英文タイピスト技能検定試験施行 九時  
 宇商校  
 卅一日 東北自動車道建設促進委員会第九回定期委員総会  
 開催 十時 霞山会館 藤生専務理事出席  
 〃 国旗掲揚推進協議会総会開催 一時二十分 東商  
 講堂 藤生専務理事出席  
 〃 宇塚正三九氏告別式 一時 能延寺 星事務局長  
 小川次長参列

六月

一日 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 市役所議員  
 第三会議室 藤生専務理事出席  
 〃 当所文化部会開催 十時 当所第一会議室 岩田  
 部長外七名出席  
 〃 当所建設部会開催 十時 当所第三会議室 増淵  
 部長外七名出席  
 〃 当所交通運輸部会開催 一時 当所第一会議室  
 鈴木勘次郎会員他六名出席  
 〃 当所工業部会開催 一時 当所第三会議室 福田  
 部長外五名出席  
 〃 当所小売部会開催 二時 当所第一会議室 福田  
 (宣)部長他十五名出席

二日 当所卸部会開催 二時 当所第三会議室 笠間副  
 部長外十五名出席  
 〃 当所金融部会開催 三時 当所第三会議室 鮎田  
 部長外六名出席  
 三日 宇都宮市商店街連盟定期総会開催並に先進地視察  
 桐生市商店街 藤生専務理事 星事務局長 小川  
 次長出席  
 四日 宇都宮市工場誘致委員会開催 十時 市役所議員  
 第二控室 藤生専務理事出席  
 六日 第二十回計算尺技能検定試験施行 九時 宇工校  
 藤岡商工会議所 藤岡青年会議所当地商店街視察  
 に来所 十一時 十五名  
 七日 宇都宮市選挙管理委員会鼓舞隊・広報車による参  
 議院議員通常選挙啓発の事務打合せ開催 十時  
 市役所正庁 藤生専務理事出席  
 〃 当所一・二号議員会議開催 二時 当所第一会議  
 室 石海議員外二十二名出席  
 八日 栃木県商工会議所連合会税務懇談会開催 十時  
 栃木会館第一会議室 荒牧副会頭 坂本・坂井議  
 員 藤生専務理事 星事務局長出席  
 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 市役所議員  
 第二会議室 藤生専務理事出席  
 十日 〓十三日 栃の葉会さつき並びに春柏展示会当所後援  
 東武百貨店五階ホール  
 十日 宇都宮商工中金常任役員会並に通常総会開催 正  
 午 栃木会館町村会々議室 藤生専務理事出席  
 十一日 宇都宮市中小企業互助会融資審査会開催 十時  
 当所第三会議室 藤生専務理事出席  
 〃 宇都宮青年会議所懇親会開催 六時三十分 二葉  
 保坂会頭 藤生専務理事 星局長 小川次長出席  
 十二日 鉄道貨物協会宇都宮支部幹事会及び通常総会開催  
 十時三十分 太子会館 藤生専務理事出席  
 〃 栃木会館クラブ定例会開催 十二時三十分 クラ  
 ブ室 藤生専務理事出席  
 〃 宇都宮綿業振興会十周年記念 三時 上野百貨店  
 特別食堂 星局長出席  
 十三日 第二十二回簿記検定試験施行 九時 宇商校  
 〃 栃木県民連盟結成記念式典 十二時 栃木会館  
 大ホール 藤生専務理事出席  
 十四日 木村公認会計士事務所開設二十周年記念並に公認  
 会計士合格祝賀会開催 十一時 東武五階ホール  
 保坂会頭 藤生専務理事 外議員多数出席  
 十五日 栃木県商工会議所連合会定例専務理事々務局長会  
 議開催 十時 上野百貨店グール 藤生専務理事  
 星事務局長出席  
 〃 当所臨時議員総会並に懇親会開催 二時 当所第  
 一会議室 保坂会頭他六四名出席  
 十六日 日商第一二〇回常議員会開催 二時 東商第一第  
 二会議室 藤生専務理事出席



- 〃 日商第二十七回中小企業委員会開催 十時 東商第一・第二会議室 藤生専務理事出席
- 十七日 宇都宮市中小企業機械設備資金融資審査会開催 十時 市役所公室 前室藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 自民会館会議室 藤生専務理事出席
- 十八日 宇都宮市中小商工業施設改善資金融資審査会開催 十時 当所第三会議室 藤生専務理事出席
- 十九日 栃木県商工労働部中小企業近代化推進指導実施要綱案検討会開催 十時 栃木会館第九会議室 大貫指導員出席
- 二十日 小平久雄氏労働大臣就任県民祝賀大会 十一時三十分 栃木会館大ホール 保坂会頭外議員多数出席
- 廿一日 当所工業部会開催 十時 当所第三会議室 福田(新)部会長他五名出席
- 〃 当所金融部会開催 二時 当所第三会議室 鈴木(善)副部会長他五名出席
- 〃 宇都宮市住居表示審議会開催 十時 市公室 藤生専務理事出席
- 〃 ㈱ラジオ栃木番組審議会開催 十一時 ラジオ栃木会議室 藤生専務理事出席
- 〃 宇都宮法人会第十四回定期総会開催 二時三十分 栃木会館第七会議室 保坂会頭出席
- 〃 二荒山神社須賀祭神輿渡御協議会開催 五時三十分 白嶺閣 保坂会頭 藤生専務理事出席
- 廿二日 当所文化部会開催 十時 当所第三会議室 岩田部会長他六名出席
- 〃 当所卸部会開催 二時 当所第三会議室 上野(美)部会長他十二名出席
- 〃 栃木県青年学級研究協議会開催 十時 くらかみ荘 小川指導員出席
- 廿二日) 新潟県の観光と物産展 当所後援 山崎百貨店 七月一日
- 廿三日 当所交通運輸部会開催 十時 当所第三会議室 小平部会長他六名出席
- 〃 当所小売部会開催 一時 当所第三会議室 木村部会長他十六名出席
- 〃 当所建設部会開催 三時 当所第三会議室 増淵部会長他十名出席
- 〃 栃木県青少年問題協議会委員会開催 十時三十分 栃木会館第四会議室 藤生専務理事出席
- 廿四日 第十四回栃木県公衆浴場審議会開催 十一時 栃木会館第九会議室 藤生専務理事出席
- 〃 栃木県少年室協働員会議開催 一時 栃木労働基準局会議室 藤生専務理事出席
- 廿四日) 経営指導員研修会(簿記部門) 鬼怒川第二別館 〃 廿六日 小川・渡辺・大貫・飯島指導員出席

### 宇都宮小売物価動向

(昭和四十年五月)

#### 宇都宮商工会議所

五月十五日現在における宇都宮小売物価指数は一二・七五%を示し、前月に比し五・八%値下り、前年同月に比しては一三・三%値上となった。前月より値下りした原因は非常に高値を示していた食料品中の野菜果実が、出廻り期となり、入荷増となって八二・〇%と大幅な値下りを示したためである。野菜果実の価格が大きく動いているのが目立っている。今年一月の指数一七九・〇%、同四月は二九八・八%、五月は二一六・八%と、ここ四ヶ月の間に一〇〇%以上の指数の高低があった。他穀類粉製品は小豆が不作にて一〇〇%五円の値上りとなり四・二%の値上りとなった。

#### 東京小売物価との比較

東京小売物価指数は一八・〇%を示し、前月に比し四・八%値下り、前年同月に比しては四・九%値上りとなった。宇都宮保合の調味料が東京においては味噌、食用油等が原料高により値上りしたため三・五%高となった、加工食料品も宇都宮保合で東京はたくわんの値上りにより二・五%高となった、一方穀類粉製品は宇都宮小豆の値上りにより四・二%高、東京は保合となっている。

#### 商品別、類別の主な動き

##### 食料品

宇都宮九・六%値下り、野菜果実が入荷期に入り入荷増となり八二・〇%安、一方穀類粉製品は小豆が不作にて入荷減となり四・二%高。畜産食料品も牛肉が品不足ぎみにて入荷減となり一・六%高。

一〇・六%安。野菜果実、水産食料品ともに入荷増にて八三・七%、一二・四%それぞれ値下りした、一方畜産食料品は牛肉の値上りにより〇・七%高、調味料も味噌、食用油が原料高から値上りとなり〇・七%高、加工食料品はたくわんの値上りにより二・五%高、他は保合。宇都宮穀類粉製品値上り東京保合、宇都宮調味料、加工食料品ともに保合、東京は調味料、加工食料品ともに値上り。

##### 上記比較

##### 繊維品

宇都宮保合

##### 建築材料

宇都宮保合

##### 燃料灯油

宇都宮保合  
 〇東京 〇・一%安、季節的需要減によりれん炭が値下りしたため。

##### 家庭用機械器具

宇都宮保合

##### 雑品

宇都宮保合

##### 〇東京

〇・一%安、洗たく機が値下りした。

小売物価調査報告表

(昭和四十年六月現在)

区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格	区分	品目	単位	価格			
穀類・粉製品	うるち米(配給)	1 kg	109.50	野菜	大根	1 kg	30	畜産食料品	牛肉	100 g	85	加食料工品	竹輪	100 g	10			
	"(非配給)	"	135		キャベツ	"	30		豚肉	"	75		たくあん	"	8			
	"(外米)	"	—		ねぎ	"	100		牛乳	180cc	16		菓子	ビスケット	1包	100		
	"(準内地米)	"	94		玉ねぎ	"	50		鶏卵	100 g	19			キャラメル	1両	20		
	もち米	"	133.50		りんご	"	90		バター	1両	180			ドロップ	100 g	25		
	精麦	"	60		みか	"	—		調味料	油	1本			225	せんべい	"	33	
	小麦粉	"	60		水産食料品	まぐろ	100 g			20	味噌		1 kg	115	嗜好品	清酒	1本	510
	小豆	100 g	32			さば	"			6	化学調味料		1かん	190		ビール	"	115
	食パン	"	10			いわし	"			—	砂糖		1 kg	130		焼酎	"	345
	うどん	"	7			いか	"		12	食用油	1ℓ		180	ウイスキー		"	300	
野菜果実	かんしょ	1 kg	60	塩		"	60	加食料工品	豆腐	100 g	6	ジュース	"	300				
	ばれいしょ	"	50	煮干		"	35		豆油	"	30	緑茶	100 g	40				
嗜好品	紅茶	1かん	150	織物		作業服	1着	1,900	燃料	木炭	1俵	600	雑品	洗濯せっけん	1袋	450		
	たばこ(いこい)	1両	50			男子メリヤス	1枚	200		まき	1束	80		クリーム	1個	120		
	織	晒木綿	1m			26	男子ワイシャツ	"		800	石炭	1両		170	新聞	1ヶ月	450	
		ポプリン	"			100	男子くつ下	1足		180	れん炭	1袋		300	男子革靴	1足	3,000	
		キャラコ	"		85	婦人くつ下	"	400		ガソリン	1ℓ	48		運動靴	"	300		
		ネル地	"		100	毛糸打	毛糸	500 g		1,500	家庭用機械器具	テレビ		1台	52,000	げたた	"	380
	サージ	"	1,580		打綿		"	1,200		電気洗濯機		"		23,000	ちり紙	100枚	17	
	雑品	オーバー地	"		—	建築材料	杉角材	1立方m		24,000		電球		1個	55	ノート	1冊	20
		富士絹	"		350		杉板材	1平方m		180		自転車		1台	16,000	飯茶わん	1個	20
		ナイロンサージ	"		250		セメント	1袋		340	ミシン	"		28,000	なべ	"	490	
男子背広服		1着	10,000	くぎ	100 g		7	時計	1個	4,500	マッチ	1袋(10箱)	35					
男子学生服	"	3,600	畳表	1枚	430	雑品	感冒薬	1箱(25錠)	120	鉛筆	1本	10						
			板ガラス	"	60		栄養剤	"(30錠)	220	フィルム	"	180						

宇都宮の全商工業者は一人残らず  
会員倍加運動実施中

商工会議所の会員になりましょう

◇商工会議所は夫々の地域の経済発展を目指して事業を図っています。  
◇商工会議所は商工業者のサービス機関です。  
商工業者の世論を商工会議所に集めましょう。